(臨床研究に関する公開情報)

岡崎市民病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

「研究課題名」 急性期病院におけるミールラウンドの取り組みと効果

「研究責任者」 医療技術局栄養サポート室 倉橋亮

「研究の背景」

近年、摂食嚥下障害患者に対しては、多職種から構成される摂食嚥下チームの介入が重要とされている。早期から多職種が連携して適切な嚥下評価に基づく包括的な介入を行うことで、肺炎の発症の減少や経口摂取の拡大が期待される。当院の摂食嚥下栄養サポートチーム委員会では、入院患者の安全な経口摂取や自立した食事摂取を目指して、多職種によるミールラウンド(食事場面の観察による摂食嚥下状況の評価と調整介入や提言の実施)を実施している。本研究では、当院で実施した多職種によるミールラウンドの介入前後における患者の食支援に関する包括的な評価について比較することで、急性期病院におけるミールラウンドの有用性について検討を行う。

「研究の目的」

急性期病院入院患者さんに対する多職種によるミールラウンドの効果を検討すること。

「研究の方法」

●対象となる患者さん

入院患者さんで、西暦 2023 年 6 月 1 日から西暦 2024 年 3 月 31 日の間にミールラウンドを受けた方

- ●研究期間: 西暦 2024 年 4 月 1 日から西暦 2024 年 11 月 30 日
- ●利用する検体、カルテ情報

検体:なし

カルテ情報:病名、年齢、性別、KTバランスチャート評価項目、ミールラウンド時 の調整・提言内容

●検体や情報の管理

検体や情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

岡崎市民病院

444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1 医療技術局栄養サポート室 倉橋亮 電話 0564-21-8111 FAX 0564-25-2913